

介護保険料、国保税の引き上げは反対

1000人を超える署名を添えて請願書を提出

**四人の共産党議員が
紹介議員となり提出**

介護保険料が四月から基準額で御前山地域で六三・六％、美和地域で六一・二％、緒川地域で五一・一％、大宮・山方地域で二八％と大幅引き上げ(案)を知った住民から請願署名運動がおこり、日本共産党議員団を紹介議員にして二月二十八日市議会議長に提出されました。

■介護保険料の引き上げ案

基準額の保険料 ()内は引き上げ率	
新保険料	43,200円
大宮・山方地域	33,600円(28.6%)
美和地域	26,800円(61.2%)
緒川地域	28,600円(51.0%)
御前山地域	26,400円(63.6%)

国保税も緒川・美和・山方地域では税込総額で引き上げられる計画(旧大宮町の税率に統一されるが、十八年度はその三分の一だけを合せる)であることから、「サービスは高い方に、負担は低い方にとの約束で合併したのに…」との怒りの声が多く、短

期間に多くの署名が集まりました。

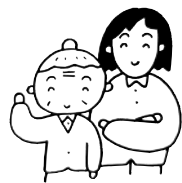
■国保税の引き上げ案 (平均額)

	一世帯当たり	一人当たり
大宮地域	0円	0円
山方地域	1,330円	645円
美和地域	5,622円	2,415円
緒川地域	5,194円	2,335円
御前山地域	▲508円	▲229円

この二つの請願と介護保険

矢数市長に

交通システムを提案



二月二十八日の議会全員協議会で市長から「市内循環交通システム運行計画」(案)が示されましたが、多くの議員から「失望した」「市民の期待に値しない」など批判が続出しました。

この案は、「大宮地域以外は現行通りの運行を継続し、大宮地域は一〇人乗りのワンボックス車などで固定ルートを運行する」というものです。

日本共産党市議団は三

料・国保税の引き上げる条例案は、三月七日に開会する第一回定例議会で審議されます。

□介護保険料の大幅引き上げに反対する請願書

常陸大宮市高部
岡山昭吉外1,119人

□国保税の引き上げに反対する請願書

常陸大宮市千田
小室道夫外1,070人

小学生の入院費一部負担金が無料に

県の医療福祉費支給制度(マル福)が改定により入院費自己負担(一日三〇〇円)と食事療養費自己負担(標準で一日七八〇円)が昨年十一月から実施されています。日本共産党市議団は、

この制度改悪にたいして「医療福祉費全体に自己負担を強めるものである」と反対し、乳幼児の自己負担をなくすよう要求してきました。新年度から、小学生の入院費自己負担を無料とする軽減措置案が議会に提案されました。

ド型導入により不要となったバス等を活用して地域間移動の利便性を高める。三、料金が高い路線バスに助成して運賃を低額にするとともに、各路線の料金の統一化をはかる。



一般質問の傍聴をお待ちしています

第一回定例議会は、三月七日から二十四日まで開かれます。一般質問は十三人の議員が通告し、一七日(金)が五人、二十日(月)が四人、二十二日が四人と三日間で

「介護保険」「国保税」「交通システム」「PCB処理施設」「産廃処分場」「常陸大宮済生会病院」「中学校校舍整備」等の問題を質問します。一般質問は午前十時からです。みなさんの傍聴をお待ちしています。

日本共産党 常陸大宮市議会報告

2006年3月 第3号 発行/日本共産党常陸大宮市議団

金子卓(岩崎272) TEL(52)2422 堀江仙三(鷺子148) TEL(58)2718

堀江鶴治(大岩23) TEL(56)3030 押久保一郎(長倉1777) TEL(55)2550